

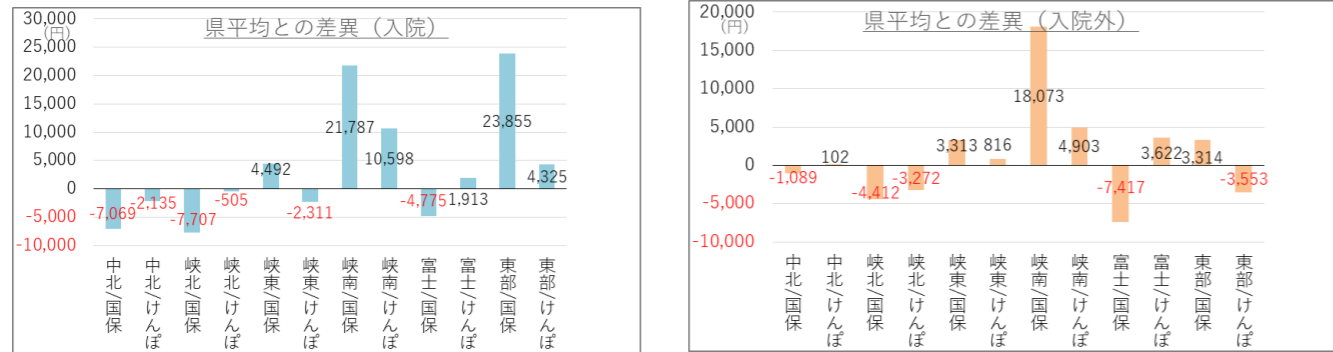
国民健康保険・協会けんぽ 保健福祉事務所管轄区域別 医療費、特定健診結果【概要版】

目的

全住民の一部である国保加入者だけでなく、協会けんぽ加入者も含めて保健福祉事務所管轄区域別に医療費・特定健診受診状況を分析し、地域全体の健康課題を把握するために本分析を実施しました。

1. 医療費の状況

① 加入者一人当たり医療費



国保・協会けんぽともに、峡南保健所管内は一人当たり医療費が高い地域となっています。

② 傷病別医療費 (入院+入院外) の割合



・国保・協会けんぽともに、「新生物」と「循環器系の疾患」の医療費の割合が高くなっています。
・国保では、「内分泌、栄養及び代謝疾患」「精神及び行動の障害」「尿路器系の疾患」の医療費が、協会けんぽと比べて高くなっています。

2. 特定健診受診状況

① 特定健診受診率 (平成29年度)

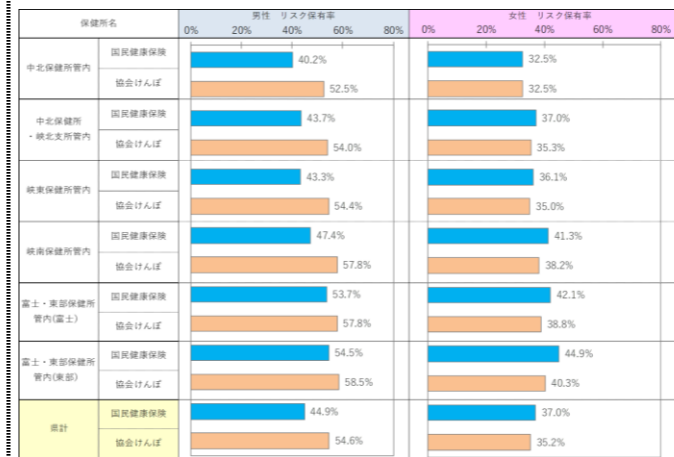
中北保健所		峡北支所		峡東保健所		峡南保健所		富士・東部保健所 (富士)		富士・東部保健所 (東部)	
国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ
40.2%	61.3%	51.3%	62.6%	48.7%	64.0%	58.1%	65.6%	43.3%	56.7%	44.9%	48.5%

県平均	
国保	協会けんぽ
44.9%	60.4%

・協会けんぽの受診率は国保より約15ポイント高く、いずれの地域でも国保の受診率を上回っています。

・国保・協会けんぽともに、峡南保健所管内の受診率が最も高くなっています。

② 血圧リスク保有率



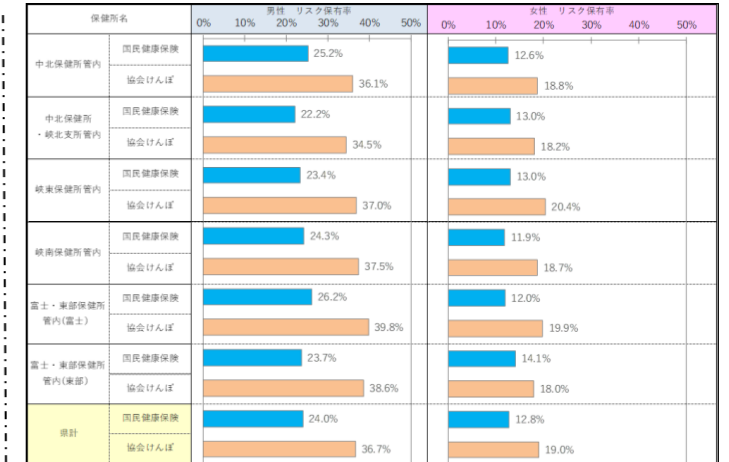
・血圧リスク保有率は、国保・協会けんぽともに女性より男性のほうが高い傾向があります。

・協会けんぽと国保の血圧リスク保有率を比較すると、男性は協会けんぽが高く、女性は国保が高いです。

・地域別に見ると、国保では男性・女性ともに富士・東部保健所(東部)管内が高いです。

・協会けんぽでも男性・女性ともに富士・東部保健所(東部)管内が高いです。

③ 脂質リスク保有率



・国保の脂質リスク保有率は、女性より男性のほうが高い傾向があります。

・協会けんぽと国保の脂質リスク保有率を比較すると、男性・女性ともに協会けんぽのほうが高いです。

・地域別に見ると、国保では男性は中北保健所管内、女性は富士・東部保健所管内(富士)が高いです。

・協会けんぽでは、男性は富士・東部保健所管内(富士)、女性は峡東保健所管内が高いです。

国民健康保険・協会けんぽ 保健福祉事務所管内別
医療費、特定健診結果

～ 協会けんぽ(山梨県計)と比較 ～

注:国保連合会の資料は国保データベース(KDBシステム)に基づく。

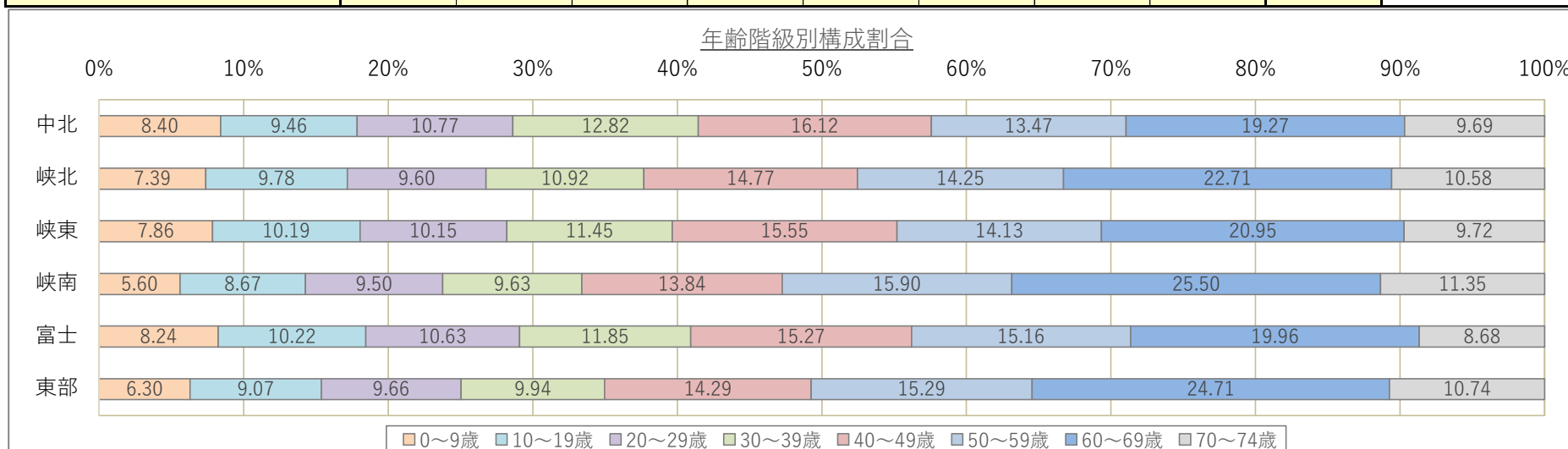
協会けんぽは「平成29年度協会けんぽ加入者 保健福祉事務所管内別医療費、健診受診状況について」(協会けんぽ作成)に基づく。

山梨県保険者協議会

加入者状況（平成29年度平均）

保健福祉事務所管轄区域別 国民健康保険・協会けんぽ加入者合計

保健所名	加入者数									構成比
	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	合計	
中北保健所管内	14,822	16,679	18,990	22,611	28,438	23,757	33,995	17,095	176,388	36.5
中北保健所 ・ 峡北支所管内	6,467	8,563	8,408	9,558	12,930	12,478	19,884	9,263	87,552	18.1
峡東保健所管内	6,758	8,766	8,728	9,851	13,374	12,150	18,014	8,362	86,004	17.8
峡南保健所管内	1,664	2,574	2,822	2,859	4,111	4,722	7,574	3,370	29,697	6.1
富士・東部保健所管内（富士）	4,738	5,875	6,110	6,813	8,783	8,717	11,477	4,993	57,506	11.9
富士・東部保健所管内（東部）	2,921	4,207	4,479	4,608	6,625	7,089	11,456	4,979	46,364	9.6
県計	37,371	46,664	49,538	56,300	74,261	68,912	102,401	48,063	483,510	

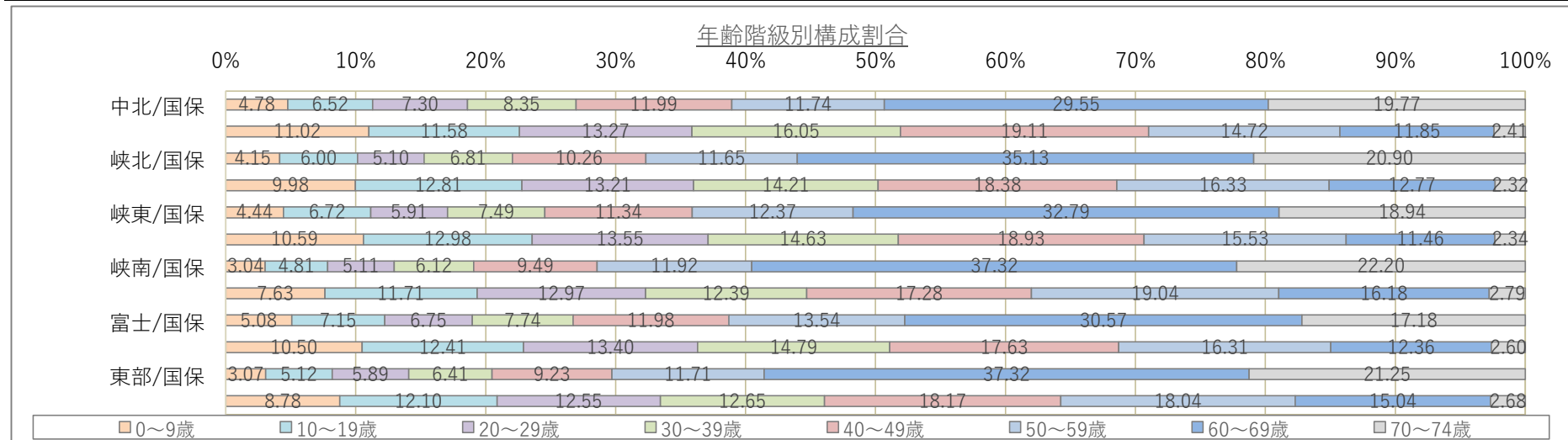


中北保健所管内は国保・協会けんぽの加入者が最も多い地域で、全体の4割近くを占めています。いずれの地域も60歳以上の方が2割前後加入していますが、峡南保健所管内と富士・東部保健所管内（東部）は特に高い割合です。

加入者状況（平成29年度平均）

保健福祉事務所管轄区域別 国民健康保険・協会けんぽ加入者数（健康保険別）

保健所名	保険	加入者数									構成比
		0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	合計	
中北保健所管内	国民健康保険	3,533	4,823	5,399	6,174	8,865	8,683	21,857	14,624	73,958	35.5
	協会けんぽ	11,289	11,856	13,591	16,437	19,573	15,074	12,138	2,471	102,430	37.2
中北保健所 ・ 峡北支所管内	国民健康保険	1,616	2,335	1,986	2,650	3,994	4,535	13,674	8,134	38,924	18.7
	協会けんぽ	4,851	6,228	6,422	6,908	8,936	7,943	6,210	1,129	48,628	17.7
峡東保健所管内	国民健康保険	1,700	2,570	2,259	2,866	4,337	4,733	12,543	7,247	38,255	18.4
	協会けんぽ	5,058	6,196	6,469	6,985	9,037	7,417	5,471	1,115	47,749	17.4
峡南保健所管内	国民健康保険	398	630	669	802	1,243	1,561	4,889	2,908	13,100	6.3
	協会けんぽ	1,266	1,944	2,153	2,057	2,868	3,161	2,685	462	16,597	6.0
富士・東部保健所 管内（富士）	国民健康保険	1,218	1,716	1,619	1,857	2,875	3,249	7,334	4,121	23,989	11.5
	協会けんぽ	3,520	4,159	4,491	4,956	5,908	5,468	4,143	872	33,517	12.2
富士・東部保健所 管内（東部）	国民健康保険	617	1,031	1,186	1,289	1,857	2,356	7,511	4,277	20,124	9.7
	協会けんぽ	2,304	3,176	3,293	3,319	4,768	4,733	3,945	702	26,240	9.5
県計	国民健康保険	9,082	13,105	13,118	15,638	23,171	25,117	67,808	41,311	208,350	
	協会けんぽ	28,289	33,559	36,420	40,662	51,090	43,795	34,593	6,752	275,160	

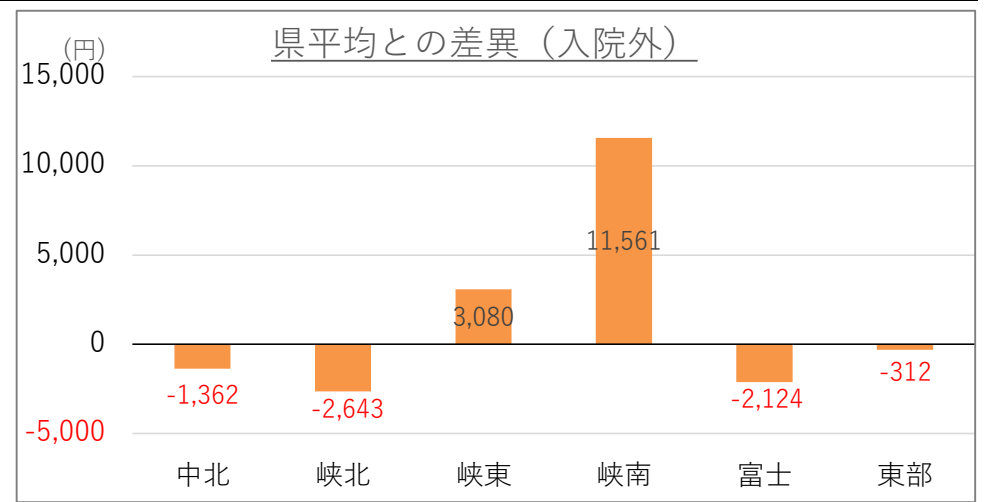
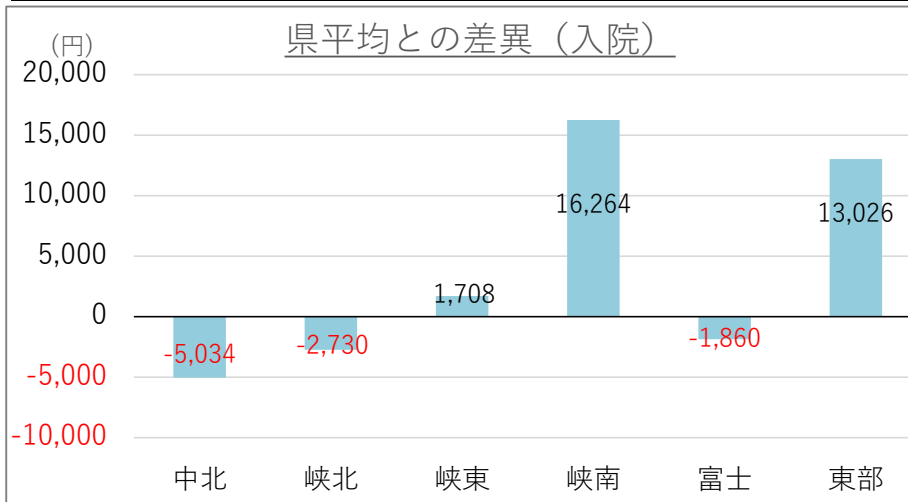


いずれの地域でも、国保より協会けんぽのほうが多いです。中北保健所管内は国保・協会けんぽともに最も多く、峡南保健所管内は国保・協会けんぽともに最も少ない地域です。

加入者一人当たり医療費（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 一人当たり医療費（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

	加入者 一人当たり医療費			0 100,000 200,000 300,000 (円)			
	入院	入院外	合計	[Bar Chart Scale]			
中北保健所管内	75,064	140,645	215,709	[Bar Chart]			
中北保健所 ・ 峡北支所管内	77,368	139,363	216,731	[Bar Chart]			
峡東保健所管内	81,806	145,087	226,893	[Bar Chart]			
峡南保健所管内	96,362	153,567	249,929	[Bar Chart]			
富士・東部保健 所管内（富士）	78,238	139,882	218,120	[Bar Chart]			
富士・東部保健 所管内（東部）	93,124	141,694	234,818	[Bar Chart]			
県平均	80,098	142,006	222,104	[Bar Chart]			

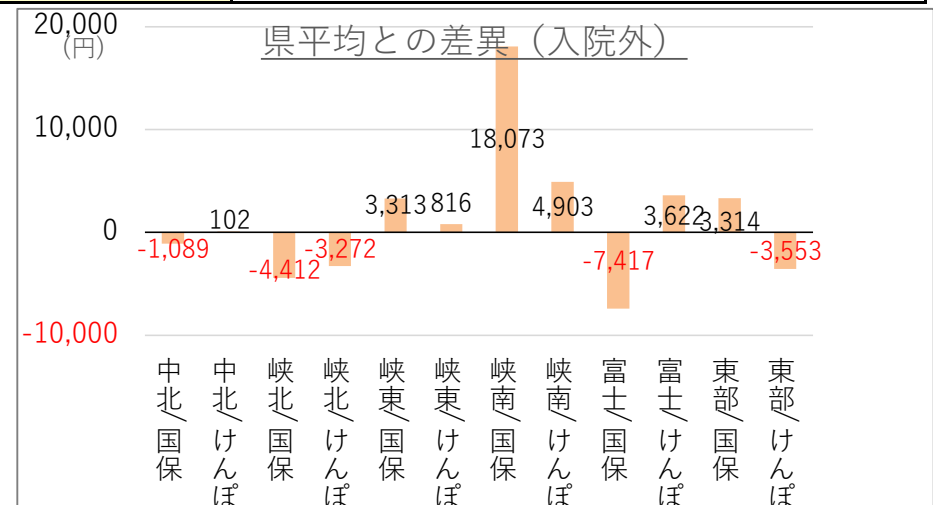
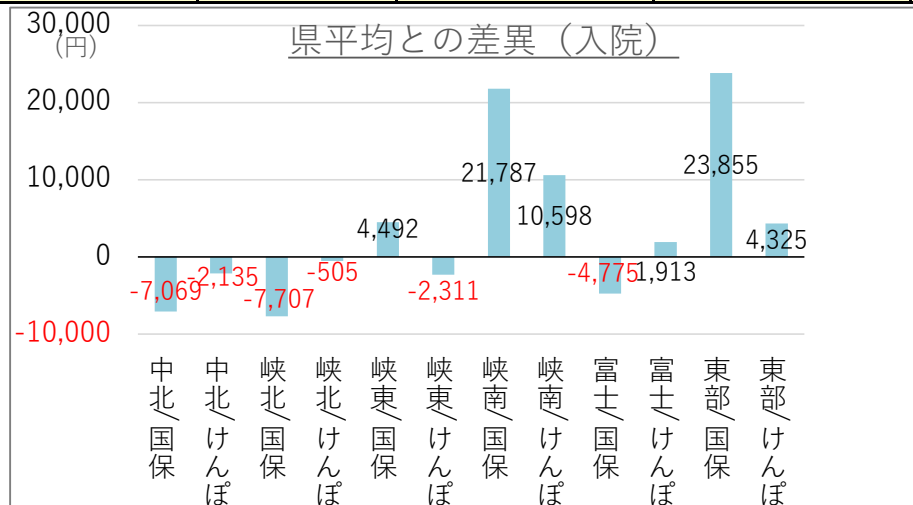


峡南保健所管内は一人当たり医療費が最も高い地域で、入院・入院外ともに県平均を1万円以上上回っています。富士・東部保健所（東部）は、入院では県平均を上回っていますが、入院外は県平均を下回っています。

加入者一人当たり医療費（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 一人当たり医療費（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

		加入者 一人当たり医療費			
		入院	入院外	合計	0 100,000 200,000 300,000 400,000 (円)
中北保健所管内	国民健康保険	113,705	188,168	301,873	
	協会けんぽ	47,164	106,331	153,495	
中北保健所・峡北支所管内	国民健康保険	113,067	184,845	297,912	
	協会けんぽ	48,794	102,957	151,751	
峡東保健所管内	国民健康保険	125,266	192,569	317,835	
	協会けんぽ	46,988	107,045	154,033	
峡南保健所管内	国民健康保険	142,560	207,330	349,890	
	協会けんぽ	59,897	111,132	171,030	
富士・東部保健所管内（富士）	国民健康保険	115,999	181,840	297,839	
	協会けんぽ	51,212	109,851	161,063	
富士・東部保健所管内（東部）	国民健康保険	144,628	192,571	337,199	
	協会けんぽ	53,624	102,676	156,300	
県平均	国民健康保険	120,774	189,257	310,030	
	協会けんぽ	49,299	106,229	155,528	

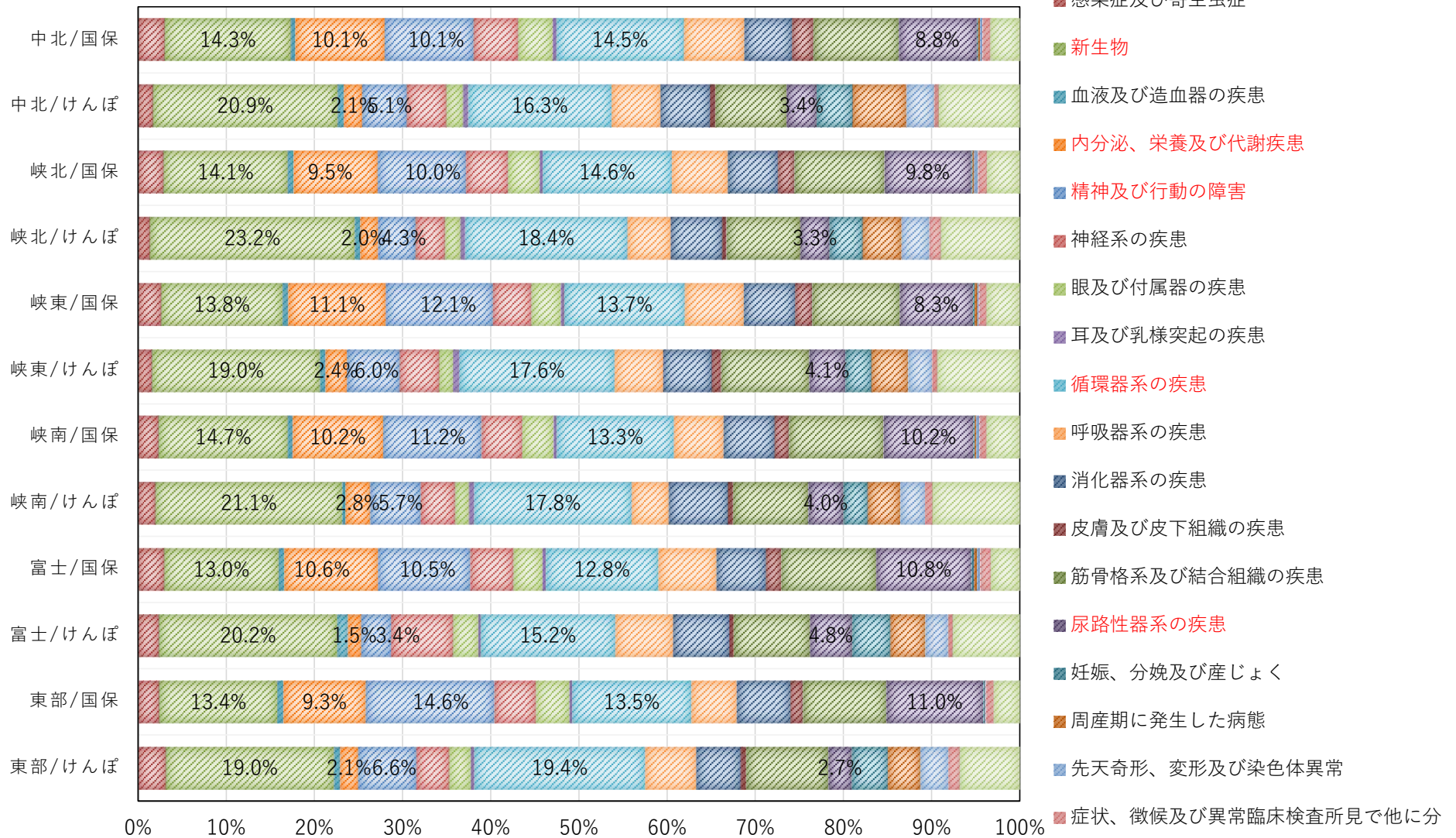


一人当たり医療費が最も高いのは峡南保健所管内の国保で、最も低いのは中北保健所・峡北支所管内の協会けんぽです。国保は協会けんぽのおよそ2倍の額となっています。

傷病別医療費（入院＋入院外）の割合（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 国民健康保険・協会けんぽ加入者 傷病別医療費の割合（入院＋入院外）

※主な疾病大分類のみ表示



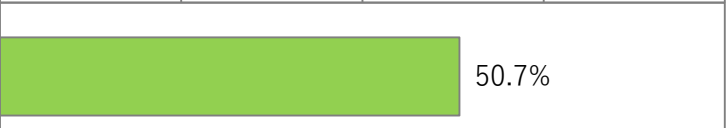






国保、協会けんぽともに、「新生物」と「循環器系の疾患」の医療費の割合が高くなっています。

協会けんぽは、国保よりも「新生物」と「循環器系の疾患」の割合が高いです。

一方、国保では「内分泌、栄養及び代謝疾患」「精神及び行動の障害」「尿路性器系の疾患」が協会けんぽと比べ、高い割合となっています。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 特定健診受診者数（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	40歳以上被保険者		受診者の割合				
	対象者数	受診者	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	99,124	50,274					
中北保健所 ・ 峡北支所管内	52,265	29,550					
峡東保健所管内	49,818	27,794					
峡南保健所管内	18,984	11,718					
富士・東部保健所管内(富士)	32,660	14,976					
富士・東部保健所管内(東部)	28,981	13,282					
県計	281,832	147,594					

県平均を上回っている地域は、中北保健所・峡北支所、峡東保健所、峡東保健所管内です。

特定健診受診状況（平成29年度）

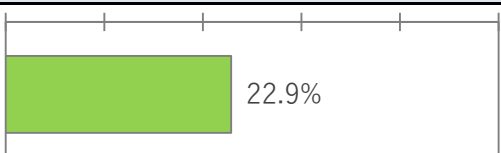

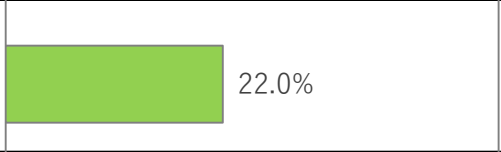

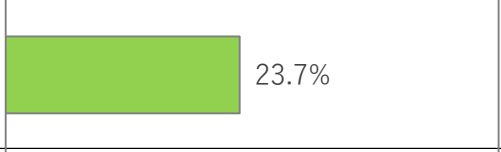

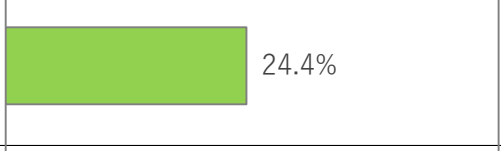

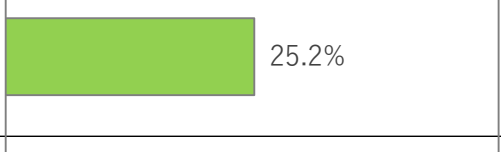

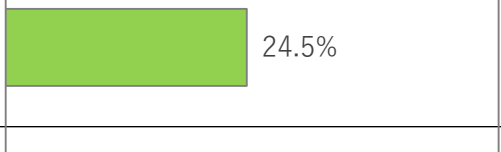

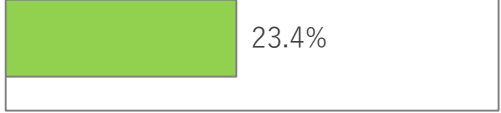

保健福祉事務所管轄区域別 特定健診受診者数（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		40歳以上被保険者		受診者の割合
		対象者数	受診者	
中北保健所管内	国民健康保険	49,868	20,066	40.2%
	協会けんぽ	49,256	30,208	61.3%
中北保健所 ・峡北支所管内	国民健康保険	28,047	14,397	51.3%
	協会けんぽ	24,218	15,153	62.6%
峡東保健所管内	国民健康保険	26,777	13,045	48.7%
	協会けんぽ	23,041	14,749	64.0%
峡南保健所管内	国民健康保険	9,807	5,700	58.1%
	協会けんぽ	9,177	6,018	65.6%
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険	16,269	5,686	34.9%
	協会けんぽ	16,391	9,290	56.7%
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険	14,833	6,420	43.3%
	協会けんぽ	14,148	6,862	48.5%
県計	国民健康保険	145,601	65,314	44.9%
	協会けんぽ	136,231	82,280	60.4%

協会けんぽの特定健診受診者の割合は国保より約15ポイント高く、いずれの地域でも国保を上回っています。国保・協会けんぽともに、峡南保健所管内が最も高い割合となっています。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 メタボ保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率						女性 リスク保有率					
	0%	10%	20%	30%	40%	50%	0%	10%	20%	30%	40%	50%
中北保健所管内												
中北保健所 ・ 峡北支所管内												
峡東保健所管内												
峡南保健所管内												
富士・東部保健所管内(富士)												
富士・東部保健所管内(東部)												
県計												

メタボ保有率は女性より男性のほうが高く、女性の約4倍の保有率となっています。県平均より高い地域は、男性では峡東保健所、峡南保健所、富士・東部保健所管内で、女性では中北保健所・峡北支所、峡東保健所、峡南保健所管内です。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 メタボ保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	0%	10%	20%	30%
中北保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
中北保健所 ・ 峡北支所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
峡東保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
峡南保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険										
	協会けんぽ										
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険										
	協会けんぽ										
県計	国民健康保険										
	協会けんぽ										

協会けんぽより国保のほうがメタボ保有率が高い傾向があります。地域別に見ると、国保では男性は富士・東部保健所（富士）管内、女性は峡東保健所管内が最もメタボ保有率が高くなっています。協会けんぽでは、男性は峡南保健所管内、女性は峡北支所及び峡南保健所管内が最もメタボ保有率が高くなっています。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 腹囲リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	48.1%					13.4%				
中北保健所 ・ 峡北支所管内	46.1%					15.0%				
峡東保健所管内	48.3%					14.8%				
峡南保健所管内	48.2%					15.6%				
富士・東部保健所管内(富士)	49.8%					14.3%				
富士・東部保健所管内(東部)	48.0%					13.1%				
県計	47.9%					14.2%				

腹囲リスク保有率は女性より男性のほうが高く、女性の約3倍の保有率となっています。県平均より高い地域は、男性では中北保健所、峡東保健所、峡南保健所、富士・東部保健所管内で、女性では中北保健所・峡北支所、峡東保健所、峡南保健所、富士・東部保健所（富士）管内です。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 腹囲リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
		0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
中北保健所 ・ 峡北支所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
峡東保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
峡南保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険										
	協会けんぽ										
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険										
	協会けんぽ										
県計	国民健康保険										
	協会けんぽ										

協会けんぽと国保の腹囲リスク保有率を比較すると、男性は協会けんぽのほうが高く、女性は国保のほうが高いです。地域別に見ると、国保では男性は富士・東部保健所（富士）管内、女性は峡南保健所管内が最も高いです。協会けんぽでは、男性・女性ともに峡南保健所管内が高くなっています。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 血圧リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	47.9%					32.5%				
中北保健所 ・ 峡北支所管内	49.1%					36.2%				
峡東保健所管内	49.3%					35.6%				
峡南保健所管内	52.7%					39.8%				
富士・東部保健所管内(富士)	56.3%					40.3%				
富士・東部保健所管内(東部)	56.7%					42.8%				
県計	50.5%					36.1%				

血圧リスク保有率は女性より男性のほうが高く、女性の約1.3倍の保有率となっています。県平均より高い地域は、男性では峡南保健所、富士・東部保健所管内で、女性では中北保健所・峡北支所、峡南保健所、富士・東部保健所管内です。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 血圧リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
		0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	国民健康保険	40.2%					32.5%				
	協会けんぽ	52.5%					32.5%				
中北保健所 ・峡北支所管内	国民健康保険	43.7%					37.0%				
	協会けんぽ	54.0%					35.3%				
峡東保健所管内	国民健康保険	43.3%					36.1%				
	協会けんぽ	54.4%					35.0%				
峡南保健所管内	国民健康保険	47.4%					41.3%				
	協会けんぽ	57.8%					38.2%				
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険	53.7%					42.1%				
	協会けんぽ	57.8%					38.8%				
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険	54.5%					44.9%				
	協会けんぽ	58.5%					40.3%				
県計	国民健康保険	44.9%					37.0%				
	協会けんぽ	54.6%					35.2%				

協会けんぽと国保の血圧リスク保有率を比較すると、男性は協会けんぽが高く、女性は国保が高いです。地域別に見ると、国保では男性・女性ともに富士・東部保健所（東部）管内が高いです。協会けんぽでも男性・女性ともに富士・東部保健所（東部）管内が高いです。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 国民健康保険加入者 特定健診結果（糖代謝リスク保有率）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	40.8%					25.7%				
中北保健所 ・ 峡北支所管内	41.3%					26.3%				
峡東保健所管内	39.9%					23.1%				
峡南保健所管内	41.0%					25.4%				
富士・東部保健 所管内(富士)	42.6%					23.6%				
富士・東部保健 所管内(東部)	42.7%					27.0%				
県計	41.1%					25.3%				

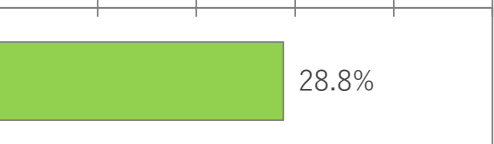
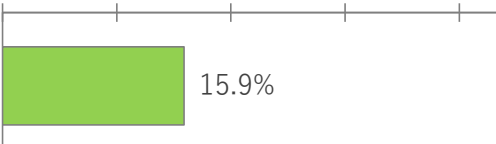
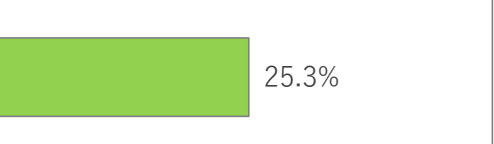
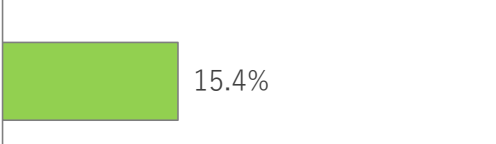
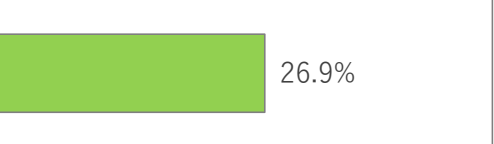
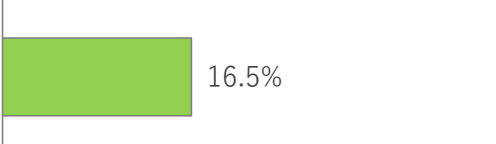
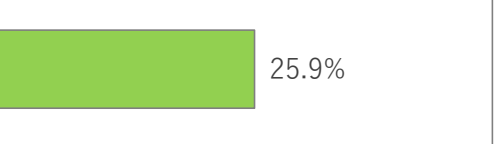
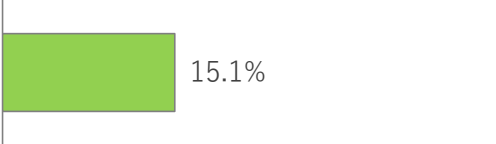
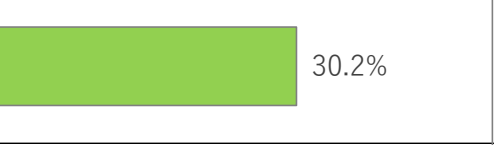
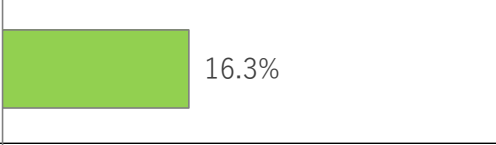
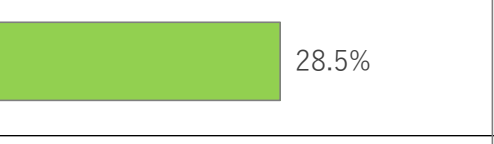
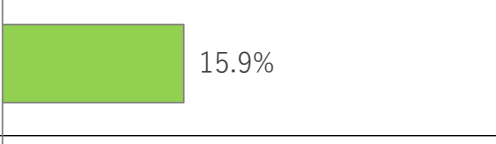

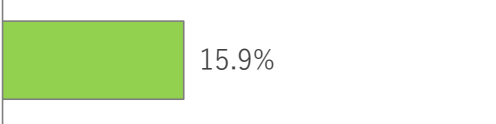
保健福祉事務所管轄区域別 協会けんぽ加入者 特定健診結果（糖代謝リスク保有率）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率					
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%	
中北保健所管内	19.9%					9.1%					※国保と協会けんぽでは、血糖のリスク判定方法が異なります。 国保：空腹時血糖100mg/dl以上に該当した場合、リスクありと判定 協会けんぽ：①空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ②空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり →①・②のいずれかに該当でリスクありと判定
中北保健所 ・ 峡北支所管内	19.6%					8.8%					
峡東保健所管内	20.1%					9.2%					
峡南保健所管内	23.6%					9.4%					
富士・東部保健 所管内(富士)	20.8%					7.4%					
富士・東部保健 所管内(東部)	21.3%					8.2%					
県計	20.4%					8.9%					

糖代謝リスク保有率は、女性より男性のほうが高い傾向にあります。地域別に見ると国保では、男性は富士・東部保健所管内、女性は富士・東部保健所管内（東部）が高いです。協会けんぽでは、男性・女性ともに峡南保健所管内が高いです。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 脂質リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率						女性 リスク保有率					
	0%	10%	20%	30%	40%	50%	0%	10%	20%	30%	40%	50%
中北保健所管内												
中北保健所 ・ 峡北支所管内												
峡東保健所管内												
峡南保健所管内												
富士・東部保健所管内(富士)												
富士・東部保健所管内(東部)												
県計												

脂質リスク保有率は女性より男性のほうが高く、女性の約1.7倍の保有率となっています。県平均より高い地域は、男性では中北保健所、富士・東部保健所管内で、女性では峡東保健所、富士・東部保健所（富士）管内です。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 脂質リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	0%	10%	20%	30%
中北保健所管内	国民健康保険	25.2%					12.6%				
	協会けんぽ	36.1%					18.8%				
中北保健所 ・峡北支所管内	国民健康保険	22.2%					13.0%				
	協会けんぽ	34.5%					18.2%				
峡東保健所管内	国民健康保険	23.4%					13.0%				
	協会けんぽ	37.0%					20.4%				
峡南保健所管内	国民健康保険	24.3%					11.9%				
	協会けんぽ	37.5%					18.7%				
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険	26.2%					12.0%				
	協会けんぽ	39.8%					19.9%				
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険	23.7%					14.1%				
	協会けんぽ	38.6%					18.0%				
県計	国民健康保険	24.0%					12.8%				
	協会けんぽ	36.7%					19.0%				

協会けんぽと国保を比較すると、男性・女性ともに協会けんぽのほうが高いです。地域別に見ると国保では、男性は中北保健所管内、女性は富士・東部保健所管内（富士）が高いです。協会けんぽでは、男性は富士・東部保健所管内（富士）、女性は峡東保健所管内が高いです。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 喫煙者の割合（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	35.6%					11.1%				
中北保健所 ・ 峡北支所管内	33.4%					9.0%				
峡東保健所管内	36.1%					11.8%				
峡南保健所管内	35.8%					8.9%				
富士・東部保健所管内(富士)	38.4%					11.8%				
富士・東部保健所管内(東部)	35.1%					10.3%				
県計	35.5%					10.6%				

喫煙者の割合は女性より男性のほうが高く、女性の約3.3倍となっています。県平均より高い地域は、男性では中北保健所、峡東保健所、峡南保健所、富士・東部保健所（富士）管内で、女性では中北保健所、峡東保健所、富士・東部保健所（富士）管内です。

特定健診受診状況（平成29年度）

保健福祉事務所管轄区域別 喫煙者の割合（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
		0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
中北保健所 ・峡北支所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
峡東保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
峡南保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険										
	協会けんぽ										
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険										
	協会けんぽ										
県計	国民健康保険										
	協会けんぽ										

協会けんぽと国保で比較すると、男性・女性ともに協会けんぽのほうが高いです。地域別で見ると国保では、男性は富士・東部保健所（富士）管内、女性は峡東保健所管内が高くなっています。協会けんぽでは、男性は峡南保健所管内、女性は峡東保健所管内が高くなっています。

●特定健診の受診の必要性

特定健診受診率が低い地域は、地域の健康課題が把握しにくい状況にあるとともに、被保険者における疾病の重症化を招く恐れがあるため、国保・社保が連携して特定健診の受診を推進し早期に適切な保健指導や医療を受ける必要があります。